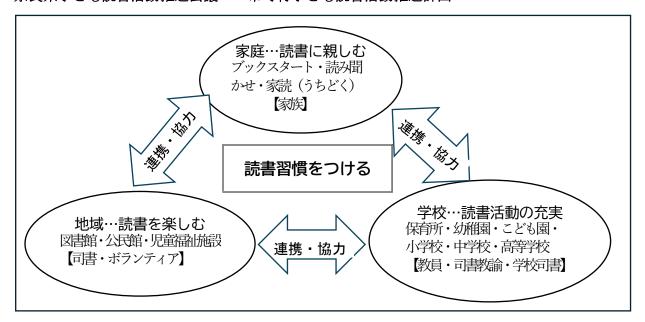
2025年2月26日

家庭・学校・地域で育む読書習慣

帝塚山大学 德永加代

1. 家庭・学校・地域で育む読書習慣

奈良県子ども読書活動推進会議 市町村子ども読書活動推進計画



2. 子どもの読書活動の推進に関する法律(平成 13 年 12 月 12 日法律第 154 号)

第2条 基本理念

子ども(おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。)の読書活動は、子どもが、()を学び、()を磨き、()を高め、()を豊かなものにし、人生をより深く ()を身につけていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的に そのための環境の整備が推進されなければならない。

3. 家庭における読書活動…読書に親しむ

- (1) 絵本を介した身近な大人とのふれあい(乳・幼児期)
 - ・ブックスタート (ブックスタートは、0 歳児健診などの機会に、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントする自治体の事業)
 - ・読み聞かせ…耳から読書
 - ・一緒に絵本で遊ぶ
- (2) 大人も本を読む習慣をつける(小学生~)
 - ・家読(うちどく)「家族で同じ空間で本を読んで、感想を共有する」 【例】同じ本を読む・おすすめの本を教えあう・読んでもらう・自分で読む 感想や意見を話し合う・家読ノートを用意して記録するなど
 - ・本のある場所(公共図書館 地域の本屋さん)へ出かける。

4. 学校、幼稚園、保育園等における読書活動…読書への関心を高める

- (1) 幼稚園や保育園等における子ども読書活動の推進
 - ・乳・幼児が絵本、物語、図鑑などを日々の生活の中で親しみ、楽しめるように読書環境の工夫 ⇒絵本の部屋・コーナー
 - ・保護者におすすめの絵本の紹介や絵本の貸出…親子のふれあい 家庭での読み聞かせの推進
 - ・保護者、地域の読書サークル、中学生等、ボランティアとの連携による読み聞かせやおはなし 会、紙芝居などの実施

(2) 学校における読書習慣の確立と読書指導の充実

①本を身近に感じやすい習慣づけや環境作り

朝の読書 学校図書館 学級文庫 課題図書・必読図書・推薦図書など

- ②国語科を中心とした全ての教科等の授業において、楽しんで読書しようとする態度を育てる。
- ・国語科授業単元での先行読書・並行読書・発展読書
- ・読書記録ノート・読書感想文・読書感想画・味見読書・読書バイキング
- ・読書会・リテラチャーサークル・ブッククラブ
- アニマシオン・本の紹介・ブックトーク・ビブリオトーク・ビブリオバトル
- ・本の帯・POP・読書ポスター・読書新聞・リーフレットなどの作成
- ・全校での読書行事(読書標語づくり、読書郵便、読書ビンゴなど)

③障害のある児童生徒の読書活動

- ・視聴覚機器や情報機器の活用などの環境づくり
- ・障害の状態等に応じた読書の方法、必要な図書の利用方法等についての情報提供

5. 地域における読書活動の推進…読書を楽しむ

- (1)公立図書館の取組
 - おはなし会
 - ・作家の講演会や原画展など、本に関するイベントの開催
 - ブックリストによる本の紹介
 - ・学校図書館との連携
- (2) 地域の取組
 - 家庭文庫
 - ・読み聞かせボランティア(養成講座、スキルアップ講座、ネットワークづくり)
 - · 絵本専門士 認定絵本士

6. 生涯にわたり読書に親しむ読書習慣をつけるためには

☆子どもの読書活動の意義や重要性について家庭や地域の理解を得ること

⇒学校だより等や公立図書館のホームページやソーシャルメディアを活用した読書や読み聞かせの重要性の啓発、様々な読書活動への親子での参加の呼びかけ

☆様々な機関、人々の連携・協力が不可欠